

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 全専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 9 月 13 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 社会学研究科 (修士) (*が語末に付いている語には注があります; 辞書使用可です)

問題: 以下の文章を読んで、それぞれの問のなかで指定された言語で設問に答えてください。

【引用部分は削除しています】

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 全専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 9 月 13 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 全専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 9 月 13 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(出典: Wrangham, Richard. (2009) *Catching Fire: How Cooking Made Us Human*. London: Profile Books, pp. 136-142)

注: Hadza: ハツァ族。タンザニアの先住民族で、伝統的な採食方法をとる。

G/wi Bushman: グウィの人々。中央カラハリのいわゆるブッシュマン。狩猟採集民族である。

Jean Anthelme Brillat-Savarin: ジャン・アンテルム・ブリア＝サヴァランはフランスの法律家・政治家。1826 年に出版された『美味礼賛』(Physiologie du Goût)の著者。 || great apes: (大型の) 類人猿

the vicar of Bregnier: Bregnier は Brégner-Cordon (フランス・ローヌ川沿いのコミューン(基礎自治体)) のことか。

vicar はカトリックの司教代理のこと。 || subsistence societies: 自給自足社会

Ye'kwana: ヴェネズエラのオリノコ川流域に住む民族で、農業や採取や狩猟(魚)による伝統的な食生活を守る。

Kipsigi: ケニアのキプシギス族(the Kipsigis)のことか。キプシギス族は、畜産と農業を行い、農作物や牛の血や牛乳を使って調理をする。

pectic polysaccharides: ペクチン多糖類。植物の細胞壁に含まれる。 || denaturation: 変性

問 1 下線部(1)を日本語に訳して下さい。

問 2 下線部(2)の主張を支持するものとしてこの段落で挙げられている先行研究のうち 1 つを選んで、その内容を、本文での記述を使いながら英語で説明して下さい。

得点

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 全専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 9 月 13 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 3 下線部(3)でいうところの「古典的な説明」を、本文の中から該当する部分を抜き出して、英語で答えて下さい。

問 4 下線部(4)で「彼はかなり困ったことになるだろう (he would have a major problem)」と述べられていますが、これは何故でしょうか。その理由を日本語で答えて下さい。

問 5 下線部(5)を日本語に訳して下さい。

問 6 下線部(6)The effect の内容を本文の内容に即して日本語で説明して下さい。

問 7 下線部(7)The rate の内容を本文の内容に即して日本語で説明して下さい。

得点